

とうきょう 東京2020パラリンピック競技大会

ホストタウンに決まったマカオってどんなところ？



旗の中央に描かれているのは
マカオの花「ハス」を表しているんだよ。



正式名称 中華人民共和国マカオ特別行政区

人口 約68万人 (吉川市の約9倍)

面積 約33平方キロメートル (吉川市とほぼ同じ)

公用語 中国語 (広東語)・ポルトガル語



聖ポール天主堂跡



エッグタルト



マカオタワー

世界遺産の街
30の歴史的な建物と広場が
世界文化遺産に登録されています。

マカオにおける新型コロナウイルスの現状

マカオでは街中での新型コロナウイルスの感染ゼロが400日以上続いています。
消毒やマスクを着けるなど、健康と安全を守るために徹底した対策がとられています。



食文化の街
中国料理、ポルトガル料理、
マカオ料理など特色のある
料理があります。

世界一がいっぱいの街
ギネス認定されたバンジージャンプやプラネタリウムなど
があります。



ガーヤウ オウムン
加演澳門

がんばれマカオ

レイホウ
你好

かんとんご
広東語で
おうえん
応援しよう

トウチエ
多謝
ありがとう

好食
おいしい

ガツチュン
吉川
よしかわ

ホストタウンとは

オリンピック・パラリンピックで初の試みで、日本の自治体と「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京大会)」に参加する国と地域の住民などが、スポーツ、文化などのさまざまな分野で交流することを通じ、東京大会を超えた末長いお付き合いを深めることを目的とした取り組みです。



ホストタウン